

## 「第7回 家族で道徳」《生徒意見》

「りんごの何を食べるのか」を読んで

・あなたの身の回りで、「ぜいたくさや豊かさをなくしてしまった」と感じたことはありますか？

新幹線の利用により、遠方への移動時間が減り、ゆとりゆく景色一つ一つを楽しむ時間が減った事に豊かさをなくしてしまったと感じてはいます。

・あなたが味わい続けている、「ぜいたくさや豊かさ」を教えてください。

夏は冷房、冬は暖房などの部屋の温度を調節することで生活をより快適にしている。

・私たちが失いたくない「豊かさ」とは何だろう。

スマホの普及により連絡手段が便利になっている。ビデオ通話もできるが実際に顔を合わせたり、声を聞いていたりすることをせめて会話ができる。よって人々とのつながりが希薄になってくるのではと感じる。同じようにいろいろな物がインターネットで買える。とても便利になった反面、おススメのものをお店の人にきいたりして会話をあることがなくなっている。今の世の中はコロナのため人と接触しないことが第一に考えられてしまうが生活が便利になって人も人々のつながりを大切にしてほしい。

・あなたの身の回りで、「ぜいたくさや豊かさをなくしてしまった」と感じたことはありますか？

私が思うのは、最近の若い人が昔ながらの食べ物や和食をなげかりにして、新しい物ばかりに気をとられているのが悲しいと思いました。

・あなたが味わい続けている、「ぜいたくさや豊かさ」を教えてください。

私は、和食が大好きです。外国の食べ物や、ファストフードなどももちろんおいしく食べたいですが、日本の文化として大切にしたいと思います。

・私たちが失いたくない「豊かさ」とは何だろう。

「豊かさ」というものは、決してその物の価値や新しさを決めるものではないと思います。人という生物には感情があって、昔の人がつみあげてきた文化や、感謝の気持ちなどは、とても美しいと思います。だから、その物だけを見るのではなく、物を通して、私たちのそんな美しい思いを感じ取るのが大切だと私は思います。

「りんごの何を食べるのか」を読んで

・あなたの身の回りで、「ぜいたくさや豊かさをなくしてしまった」と感じたことはありますか？

生活ある上での食事あること、物を賢うこと、(使うことと捨てること)

それか「あたりまえ」としてしまっているか、この話を読めば感じることがある。

・あなたが味わい続けている、「ぜいたくさや豊かさ」を教えてください。

「毎日のいつも通りの生活」が、新しいと合はなくて新しいかもしない

し、やはり一番大切なのは「毎日のいつも通りの生活」と思っているから。

・私たちが失いたくない「豊かさ」とは何だろう。

色んなことか「あたりまえ化」してしまっていることに感謝を

忘れないように、何も感じない(無感)のようにしてしまっている

と思ってしまうことから、「豊かさ」とは「あたりまえ」に思わぬ

色んなことは本当は「あたりまえ」ではないという考え方が思う。

また、今人類は今あるものよりも賢いものやもっと良いもの

にし、目が新しいため、昔のものの良さやものの見方を忘れるべき

ではない、という作者の思いが伝わりました。

・あなたの身の回りで、「ぜいたくさや豊かさをなくしてしまった」と感じたことはありますか？

学校で出る給食を、決まったメニューだからといって、おいしくない、家

のほうがいいと思ってしまう自分と、同じ考えをもっている人たちが。

・あなたが味わい続けている、「ぜいたくさや豊かさ」を教えてください。

毎日食べられる栄養のあるご飯。おいしいものを食べることが出来る

ことが「ぜいたくさ」から、必ず「おいしい」と言うようにしている。

・私たちが失いたくない「豊かさ」とは何だろう。

自分たちが今できていることへの感情の豊かさ。

ものを食べている時、何かをしている時、何かを見た時に、

無言に言葉に出るような、そんな感情豊かな人が

必要だと思う。生きていく上で、何か物事に取り組むときに

無表情、無口、つまらない、そんな人は人からも社会からも

おいていかれると思う。日本は四季がある国だから、どなたかの人から

その変化に気がいているか、他では味わえない「ぜいたくさ」を当たり前

にせず、感情を豊かにして見てほしい。

「りんごの何を食べるのか」を読んで

・あなたの身の回りで、「ぜいたくさや豊かさをなくしてしまった」と感じたことはありますか？

自分のよく知らない歴史的なものや美術品を見てもずいとか  
思えていたよ。

・あなたが味わい続けている、「ぜいたくさや豊かさ」を教えてください。

写真を撮るときに加エとかはできるだけしている。

ネットですぐに調べずに辞書をよく使っている。

・私たちが失いたくない「豊かさ」とは何だろう。

身の回りにあるものに感動する心やそのものが表せる事柄以上を受け  
止めることだと思ふ。何を感じるかは人それぞれだけど、少しも感じる  
ところがなく、日々を過すより少しでも物事に関心を持ち過せば1日の  
中で同じことをしていても中身がつまっているといえると思ふ。それに自分自身  
が何より満足できるのではないかなと私は考えている。そしてそれが「豊  
かさ」なのかなと思ふ。「豊かさ」のある生き方をすれば何か大きな  
イベントや派手なことをしなくても自分なりに日々楽しさを見  
つけることができそうだから、私もそうでありたい。

「自分をのばす」より